

宮城県社会福祉法人経営者協議会「小規模法人ネットワーク化協働推進事業」
令和2年度 第2回研修会
社会福祉法人における地域の課題解決に向けた連携・協働のあり方を学ぶ研修会
開催要綱

1 目 的

社会を取り巻く状況の変化により、地域の課題はますます多角化、多様化している現状にあります。その課題を解決するためには、制度による社会福祉事業では不十分であり、そこから漏れた課題をどのようにすくい上げ、解決できるかを考えていくことが必要です。

その一つの方策として、社会福祉法人が果たすべき役割でもある「地域における公益的な取り組み」があり、多くの社会福祉法人において実践を積み重ねていますが、それでも応えきれない課題等が出てくることもあります。その解決策としては、複数の法人により連携・協働することで解決に向けた実践が必要です。

現在、当県においては「小規模法人ネットワーク化協働事業」の積極的な推進により、これまで6つの地域を指定し、小地域におけるネットワーク化を進めてきています。

このたびは、令和2年度に指定をした2つの地域の実践報告と、県域においてネットワークを組み、連携・協働事業を実践している「ふくおかライフレスキュー事業」の取り組み内容についての講義を企画させていただきました。

この研修会をとおして、「地域における公益的な活動」及び「複数法人間における連携・協働事業」の参考にしていただくとともに、県域におけるネットワークの構築を進めていきたいと考えています。

2 日 時 令和3年3月3日（水） 13：30～

3 開催方法 オンライン（ZOOM）開催

4 プログラム

時 間	内 容
13:30～13:40	■開会 あいさつ 会長 庄子 清典
13:40～14:00 (20分)	■説明 「小規模法人によるネットワーク化協働事業の必要性について（仮）」 宮城県社会福祉法人経営者協議会 会長 庄子 清典
14:00～14:15 (15分)	■報告Ⅰ「仙台市若林区でのネットワーク活動」 報告：社会福祉法人 わたげ福祉会（仙台市若林区）
14:15～14:30 (15分)	■報告Ⅱ「亶理町における施設法人間の連携」 報告：社会福祉法人 亶理町社会福祉協議会（亶理町）
14:30～14:45 (15分)	質疑応答（チャットによる質問受付）
14:45～14:55	休憩
14:55～15:55 (60分)	■講義 「ふくおかライフレスキュー事業から見てきた地域課題の解決について（仮）」 講師：福岡県社会福祉法人経営青年会 会長 やすこうち たつし 氏 （社会福祉法人 三活会 理事長）
15:55～16:10 (15分)	質疑応答（チャットによる質問受付）
16:10	■閉会

5 対 象

- (1) 宮城県社会福祉法人経営者協議会会員の皆さん
- (2) 宮城県社会福祉法人経営青年会会員の皆さん
- (3) 宮城県内の社会福祉法人にお勤めの方どなたでも

6 参加申込方法

- (1) 別添の申込書に記入のうえ、FAX 又はメールでお願いします。
- (2) 参加申込をいただいた方には、1 週間前を目途に ZOOM アカウントをメールでお送りいたします。
- (3) 開催 1 週間前になってもメールが届かない場合は、下記事務局へお問合せください。
- (4) オンラインでの開催による不手際や予想外のトラブル発生で参加者の皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、より良い運営を目指しますので、何卒御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

7 参加申込先

宮城県社会福祉法人経営者協議会 事務局（担当者：佐藤・高橋）

TEL：022-290-1210 FAX：022-261-9555

E-mail：m-keieikyo@miyagi-sfk.net